

障がいがあっても「いい感じの自分」で暮らすコツ

～双極性障がい経験者の立場から～

毎年恒例、にし研修。今年度は『働く！！暮らす！！を考える』をテーマに5回開催予定です。第1回目はピアサポーター・ピアスタッフとして多方面で活躍されている加藤伸輔さんをお招きします。

ご自身の体験をもとに、WRAPの視点も取り入れながら、障がいがあっても「いい感じの自分」で暮らすコツをテーマにお話しいただきます。後半はグループワークで、皆さんそれぞれの「いい感じの自分」を見つけていきましょう。

日時：令和元年 6月25日（火）18：00～20：00

講師：加藤 伸輔さん



うつ病、統合失調症の診断を経て、双極性障がいと診断されるまでに13年を要した。その後、障がいと上手につき合いながらリカバリーの道を歩んでいる。

2014年にピアサポートグループ在（ざい）を仲間と共に立ち上げ、ピアサポート活動を開始。現在はピアサポート活動と並行して、生活支援センター西（横浜市）にてピアスタッフとして働いている。また、複数の事業所に依頼され、ピアミーティングやWRAPのプログラムを担当する。自身の経験に基づく講演や執筆も積極的に行っている。

著書に、双極性障がい（躁うつ病）と共に生きる－病と上手につき合い幸せで楽しい人生をおくるコツ、星和書店、2016年

参加：どなたでもご参加いただけます。※申込不要

会場：生活創造空間にし 5階食堂

